

## 福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県、市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H17 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	1/2等											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
<p>福井の伝統的民家の保存および活用を推進し、市町が実施する伝統的民家や蔵などが集積する街並み景観の保全・活用に資する事業を支援することにより集落景観のレベルアップを図り、地域の個性に合った街並みづくりを推進する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 伝統的民家群保存活用推進地区（以下、推進地区）内での景観づくりに対する補助</p> <p>① 伝統的民家の新築 外観の工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額800千円）</p> <p>② 伝統的民家や土蔵、門、塀の改修 外観、構造体の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,500千円）</p> <p>③ 一般建造物の修景 外観を街並みに調和させる工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,000千円）</p> <p>④ 伝統的民家の空き家の活用 外観、構造体および内部の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額3,000千円）</p> <p>⑤ 景観づくり活動 街並みを活かした景観保全・景観づくり活動に補助する市町に対し、市町補助額の10/10（限度額200千円 地区指定後2年間のみ）</p> <p>(2) 推進地区外での伝統的民家の保全に対する補助</p> <p>① 伝統的民家や付属土蔵、門、塀の改修 外観、構造体の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/6以内（限度額1,000千円）</p> <p>(3) ふくい棟梁講座（伝統工法の実技実習および講習）の支援（（一社）福井県建築組合連合会） 対象経費の1/2以内（限度額500千円）</p> <p>(4) 福井の伝統的民家認定表札加工および普及PRリーフレット作成</p> <p>(5) 福井の伝統的民家の普及啓発活動（日常の維持管理に関する講習会の開催）</p>												
[受益者] 伝統的民家所有者等						[想定される受益者数] 約5,400棟（県内の伝統的民家数）						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				市町との連携状況		・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、伝統的民家の改修等を支援する市町に対し補助を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・伝統的民家の改修等を19件支援（H30） ・伝統的民家保存活用推進地区を4件指定（H30）						・推進地区外への支援については、段階的に減らし、推進地区内に限定した支援内容に切替えていく。						

## 福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県、市町					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2等												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	23,390				23,390								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		29,231	23,790	23,390									
2月現計予算額の推移		18,061											
決算額の推移		16,599											
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度は、要望額に合わせて予算計上</li> <li>・29年度～R1年度は、伝統的民家の改修等について、前年度実績等に合わせて予算額減</li> </ul>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	改修等事業件数 (目標)	(25)	(22)	(22)	(22)	(22)	改修等22件/年						
	実績	19											
活動指標	推進地区指定数 (目標)	(4)	(2)	(2)	(2)	(2)	令和2年度末までに45地区指定						
	実績	4											
他県の状況	<p>【新潟県】 ふるさと古民家再生事業 築後概ね50年経過した住宅の再生に係る設計及び工事管理に要する費用 に対して、1/2を補助(1,000千円限度) (～H29まで実施)</p>					<p>関連事業の有無・ 役割分担</p>		<p><input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井の歴史的建造物保存促進事業 他 (役割分担)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井の歴史的建造物保存促進事業 福井の歴史的建造物の改修等に対する支援</li> <li>・重要伝統的建造物群保存地区整備事業 重要伝統的建造物群保存地区に選定された地区内の建造物整備に対する支援</li> <li>・指定文化財保存修理等補助金 指定文化財の修理に対する支援</li> </ul>					

## 福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流部文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県、市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H17 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助			事業経過年数					16 年			
補助率	1/2等											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
市町が実施する歴史的建造物の改修補助事業に対し支援を行い、歴史的建造物の保存およびまちづくりへの活用を促進する。												
[事業内容]												
<p>(1) 歴史的建造物のうち登録有形文化財建造物 外観および公開範囲の内装に関わる部位の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費から国費補助相当額を差し引いた額の1/2以内（補助限度額1,500千円）を補助</p> <p>(2) 上記以外の歴史的建造物（指定文化財を除く） 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（補助限度額1,500千円）を補助</p> <p>【福井の歴史的建造物とは】                      (平成16年度に1,915件の建造物を調査し、内485件を「福井の歴史的建造物」として紹介)                      原則として第二次世界大戦終結時までに建造され、下記の①～④のいずれかに該当するもので、県が歴史的建造物等活用推進会議の意見を踏まえ、ふるさとの象徴として保存継承していく価値があると認める建造物。ただし、指定文化財を除く。                      ①地域の歴史を象徴するもの ②建築文化や生活文化を継承するもの ③民俗学的に価値のあるもの ④街並みおよび景観の整備に貢献するもの</p>												
[受益者] 歴史的建造物所有者（管理者）						[想定される受益者数] 485棟（福井の歴史的建造物）						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				市町との連携状況		・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、歴史的建造物の改修等を支援する市町に対し補助を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流部文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県、市町					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	直営、補助											
補助率	1/2等											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,058				3,058							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		3,058	3,058	3,058								
2月現計予算額の推移		58										
決算額の推移		43										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	改修等事業件数 (目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	改修2件/年					
	実績	0										
活動指標	補助事業者数 (目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	改修2市町/年					
	実績	0										
他県の状況	【佐賀県】 佐賀県遺産支援事業 佐賀県遺産に認定された建造物の外観保全に対し、対象経費1/2を補助 (5,000千円限度)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井の伝統的民家活用推進事業 他 (役割分担) <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井の伝統的民家活用推進事業 福井の伝統的民家の改修等及び景観づくり活動に対する支援</li> <li>・重要伝統的建造物群保存地区整備事業 重要伝統的建造物群保存地区に選定された地区内の建造物整備に対する支援</li> <li>・指定文化財保存修理等補助金 指定文化財の修理に対する支援</li> </ul>				

## 福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治			
事業主体	県、市町、景観づくり活動団体				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	10/10													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]							
[事業目的]														
<p>福井の美しい景観を守り伝えていくために、「福井ふるさと百景」を活用し、地域団体が進める景観づくり活動を支援するなど、地域とともに景観づくりを推進する。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 景観づくり活動団体に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 百景選定地におけるふるさと景観を守り育てていく景観づくり活動団体を支援する市町に対し補助</li> <li>・ 景観づくりのコーディネート業務等を実践でき、広域的に活動する景観づくり団体に対し補助</li> </ul> <p>【補助率】 10/10 (補助上限額 200千円/年) 【事業期間】 2年間          【補助対象】 地域団体： 8団体 (町並みを活かした花植えや夜間景観の演出などの景観づくり活動)</p> <p>(2) ふるさと景観の保全意識の普及・啓発の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ R1年度に作成した福井ふるさと百景ガイドブックを広く販売するとともに、福井ふるさと百景のホームページの画像もガイドブック改訂後の写真に更新し、福井のふるさと景観の魅力を県内外に発信</li> <li>・ 景観づくりミーティングにおいて、景観づくり活動団体や行政団体と県内大学生が交流し、共に景観づくり活動団体の活動地域を歩き、景観づくりや地域活性化に関する好事例や課題、今後のアイデアをワークショップ形式で議論</li> </ul> <p>(3) ふるさと福井景観づくり懇談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学識経験者、県民代表等で組織する「ふるさと福井景観づくり懇談会」を開催</li> </ul>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・ 活動団体は市町に申請を行い、県は市町を通して補助を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・ 景観づくり団体を新たに4団体認定予定 (R1) ・ 福井ふるさと百景ガイドブック改訂予定 (R1)						・ 福井ふるさと百景ガイドブックの販売 ・ 福井ふるさと百景ホームページの画像更新 ・ ビューポイント整備の再開								

## 福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県、市町、景観づくり活動団体				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,606			(諸) 2,220	1,386	福井ふるさと百景ガイドブック販売収入						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		3,487	4,690	3,606	・福井ふるさと百景ガイドブックの改訂							
2月現計予算額の推移		2,637										
決算額の推移		2,398										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度は、ビューポイント整備箇所の減</li> <li>・29年度は、景観づくり団体への補助件数の減</li> <li>・30年度は、景観セミナー休止による減</li> </ul>											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	新たな景観づくり活動に 取り組む団体数(累計)	(目標) (4) 実績 4	(4)	(4)	(4)	(4)	令和2年度末までに60団体認定					
活動指標	ビューポイント整備箇所 数	(目標) (2) 実績 1	(0)	(1)	(1)	(1)	ビューポイント整備1件/年					
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○普及・啓発 石川県・・・いしかわ景観大賞、俳句大会、景観教室、絵画コンクール、白山眺望スポットガイド作成、いしかわ景観づくりガイドブック作成</li> <li>富山県・・・景観づくりフォーラムの開催、うるおい環境とやま賞、「ふるさと眺望点」の指定</li> <li>○審査会等 石川県、富山県・・・景観審議会を設置</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと広域景観形成事業 (役割分担)  ・豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援				

## 福井ふるさと広域景観形成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2等											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援する。												
[事業内容]												
<p>(1) 景観づくり・保全事業を実施する市町等に対する補助                  【事業内容】 県と構成市町が協議しながら、市町が進める視点場整備、植樹・植栽などの景観づくり事業や現在の景観をよりよく保全するために必要なハード事業を支援する。                  【補助率】 1/2                  【補助上限額】 25,000千円/軸</p> <p>(2) 重要文化的景観の選定地の魅力発信事業                  ・ 地域の人々の生活や生業により形成された本県を代表する文化的景観である「越前海岸の水仙畑」について、県および市町で選定地の魅力を発信する。                  ① 選定記念パネル展の実施（県）                  ② シンポジウム等を開催する市町に対する補助（市町）                  【補助率】 1/2</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・ 県と構成市町が内容等を協議し、事業を推進				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・ 4つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施 ・ 越前海岸水仙畑について、重要文化的景観選定に必要な保存計画策定等の支援						・ 北陸新幹線沿線景観軸において、景観づくり・保全事業を実施 ・ 越前海岸水仙畑の重要文化的景観選定地の魅力発信事業を実施						

## 福井ふるさと広域景観形成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1 / 2等												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	32,176				32,176								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		24,213	16,726	32,176	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸新幹線沿線景観軸において、景観づくり・保全事業を実施</li> <li>・越前海岸水仙畑の重要文化的景観選定地の魅力発信事業を実施</li> </ul>								
2月現計予算額の推移		22,644											
決算額の推移		22,204											
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度は、文化的景観保存調査（国庫補助）の実施による増</li> <li>・30年度は、景観づくり・保全事業（2景観軸）の実施による増</li> </ul>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	広域景観軸での事業実施 軸数	(2) 実績 2	(4)	(6)	(5)	(5)	事業計画をもとに事業実施						
活動指標	広域景観軸での事業計画 策定件数	(3) 実績 3					協議会等で内容等を協議し事業計画策定						
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県・・・「新静岡県景観形成ガイドプラン」 9エリアの広域景観を設定、順次景観協議会を設立し、行動計画を作成、景観施策を実施</li> <li>・石川県・・・「いしかわ景観総合計画および眺望計画」 白山の眺望景観の保全 (建築物・工作物の高さ制限、色彩およびデザインの制限)</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと百景活用推進事業 (役割分担)  ・福井ふるさと百景選定地の景観を地域の力で守り育てていく景観 づくり活動団体等を支援					



## 芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	(一社) 福井県文化協議会					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S47 年度 経過年数 49 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]					関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]													
芸術文化活動団体を育成し芸術文化の振興を図るとともに、各文化団体が実践する地域文化活動普及に資する取組みを支援することにより、地域文化の掘り起こしや新たな文化創造を図る。													
[事業内容]													
(一社) 福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業費に対し補助 (1) 補助対象者 (一社) 福井県文化協議会 (2) 補助対象事業 基本事業および奨励事業を併せて実施する事業 ①基本事業 営利を目的とせず、全県的な視野に立ち、定期的または継続的に行われる、美術、舞踊、演劇、文学等の大会、展示会、コンクール開催、出版事業等 ②奨励事業 県民文化の保存継承、相互交流、文化創造を目的とし、広く県民が参加できるように行われる、体験教室、鑑賞教室、講習会等 (3) 補助率 定額													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
・65団体に対し補助 (H30) ・全ての団体で奨励事業を実施 (H30)													

## 芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	(一社) 福井県文化協議会					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S47 年度 経過年数 49 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,600				3,600								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		3,600	3,600	3,600									
2月現計予算額の推移		3,600											
決算額の推移		3,600											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	奨励事業の実施件数 (目標)	(63)	(63)	(63)	(63)	(63)	全ての補助対象団体で奨励事業を実施						
	実績	65											
活動指標	補助対象事業数 (目標)	(63)	(63)	(63)	(63)	(63)	補助対象63団体/年						
	実績	65											
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金）文化活動団体への助成</li> </ul> <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県芸術文化振興基金事業文化活動団体への助成</li> </ul>					<p>関連事業の有無・役割分担</p>		<p>□ 無</p> <p>■ 有 事業名 芸術文化活動推進事業、ふくい県民総合文化祭開催事業（役割分担）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する国内外の団体等との交流促進事業等への補助</li> <li>ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助</li> </ul>					

## 芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治			
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H7 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	補助												
補助率	1/2、1/10												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]						
<p>[事業目的]</p> <p>県内の芸術文化活動団体等が独自に企画運営する創造的または文化的な活動を支援するとともに、ふくい芸術文化の担い手を育成し、本県の芸術文化の振興を図る。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>・文化芸術の振興に寄与する事業や活動に要する事業費に対し補助                  (1) 補助対象者 県内を活動の本拠地として各地で活動する団体                  (2) 補助対象事業                      ①地域文化創造支援事業※1・・・地域文化資源を活かしてふくい文化を創造する新たなまちづくりを支援（補助上限 800千円/団体）                      ②ふくいの文化発信・交流支援事業                          ア 国内外の芸術文化活動団体等との交流促進※2・・・全国または世界にアピールできる芸術文化事業を支援（補助上限 全国的:500千円/団体 国際的:1,000千円/団体）                          イ 全国へのふくいの文化発信・・・国民文化祭への参加を支援（補助上限 150千円/団体（交通費 7千円/人））                      ③次世代育成活動支援事業・・・次世代の文化・芸術活動を担うリーダーの育成につながる事業等を支援（補助上限 300千円/団体）                  (3) 補助率 1/2</p>													
[受益者] 芸術文化活動団体および地域住民						[想定される受益者数] 62,401人（30年度実績）							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
・18団体の事業を採択（H30） ・補助事業に7,877人の子どもが参加（H30）													

## 芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県内芸術文化活動団体					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H7 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2、1/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,300				6,300								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		6,700	6,300	6,300									
2月現計予算額の推移		6,700											
決算額の推移		6,694											
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度は、ふくい風花随筆文学賞への支援1,450千円および事業採択に係る評価委員会開催経費105千円を廃止</li> <li>・30年度は、補助事業実施団体数の見直し</li> </ul>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	芸術文化活動に参加した 子どもの数	(目標) 18,000 実績 7,877	(18,000)	(18,000)	(18,000)	(18,000)	芸術文化活動に参加した子どもの数18,000人						
活動指標	事業採択数	(目標) (20) 実績 18	(20)	(20)	(20)	(20)	事業採択数20件						
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金） 文化活動団体への助成</li> </ul> <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担			<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、ふくい県民総合文化祭開催事業 （役割分担） <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術団体文化活動活性化事業 （一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助</li> <li>・ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助</li> </ul>				

## 福井県交流文化顧問活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県				事務区分 ■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度 H13 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	直営			□ 補助金			□ その他				
補助率	—										
福井県長期ビジョン における位置付け	ビジョン [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]				
[事業目的]											
福井県の文化・観光施策を計画的かつ継続的に展開するため、「福井県交流文化顧問」を設置し、本県の文化施策全般に対して総合的な見地から指導、助言、協力を得る。											
[事業内容]											
(1) 本県の文化・観光施策全般についての指導、助言 (2) 本県の文化・観光施策に関する各種普及・広報活動への協力											
【交流文化顧問】 山根一真 氏											
・略歴 1947年東京都生まれ 東京都杉並区在住、ノンフィクション作家、ジャーナリスト 斬新な手法で文明の謎を解く作品や独自の情報技術を解く著作で話題を集める。 1990年から3年間、NHK初の外部キャスターに迎えられ、「ミッドナイトジャーナル」で激動の世界を報じ続けた。 宇宙空港研究開発機構(JAXA)嘱託、日本文芸家協会会員、理化学研究所相談役、日本生態系協会理事、 愛・地球博総合プロデューサー(長久手愛知県館・瀬戸愛知県館)											
・福井県との関わり 恐竜エキスポふくい2000応援団長、第20回国民文化祭ふくい2005総合プロデューサー 福井県文化顧問(平成13年度～)、福井しあわせ元気国体開・閉会式総合プロデューサー(平成27年度～)											
[受益者]						[想定される受益者数]					
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—			
[事業の評価]											
前年度の実績					実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年縞について執筆した教科書「中学国語」が全国の中学校で使用開始(H28)</li> <li>・一乗谷朝倉氏遺跡博物館の展示ワーキング(遺跡ガイダンス)委員および全体ワーキング委員(H28)</li> </ul>											

## 福井県交流文化顧問活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H13 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,500				1,500								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			2,328	1,500									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	書籍等での発信回数 (目標) 実績		(1)	(1)	(1)	(1)	書籍等での発信1回/年						
活動指標	県内における講演、懇談 回数 (目標) 実績		(3)	(3)	(3)	(3)	県内での講演、懇談3回/年						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 若者文化活動応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	文化芸術活動団体等				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 03 まちがイキイキ ] 政策 [ 01 北陸新幹線の最大活用を開業後も責任を持って構想し実行 ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
若者による文化芸術活動が県内各地で活発に行われるよう、若者が主体となって開催する文化芸術イベントを支援し、交流人口の拡大を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術活動に取り組む若者の発表および相互交流の場となる文化芸術イベントの開催に必要な経費の一部を補助する。</li> <li>補助対象経費：イベント開催のために必要な練習およびリハーサル、当日の会場使用料</li> <li>補助率：1/2（上限額：1グループあたり500千円）</li> <li>補助対象者：県内で文化活動に取り組んでいる二人以上のグループ（営利団体を除く）</li> </ul>												
[受益者] 県内で文化芸術活動に取り組んでいる団体等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			—			
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 若者文化活動応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	文化芸術活動団体等					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,500					2,500							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				2,500									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	芸術文化活動を実施した団体等の数 (目標)			(50)	(50)	(50)	芸術文化活動を実施した団体等の数：50団体/年						
活動指標	事業採択数 (目標)			(50)	(50)	(50)	事業採択数：50件/年						
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金）文化活動団体への助成</li> </ul> <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県芸術文化振興基金事業文化活動団体への助成</li> </ul>					<p>関連事業の有無・役割分担</p>		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、芸術文化活動推進事業（役割分担） <ul style="list-style-type: none"> <li>芸術団体文化活動活性化事業（一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助</li> <li>芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する国内外の団体等との交流促進事業等への補助</li> </ul>					



## フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H15 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
すべての地域の県民が等しく文化施設の催事等に触れる機会を確保するため、特に嶺南地域において、嶺北地域の中核的文化施設への直行送迎バスを運行し、利便性の向上を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音楽堂での公演や美術館・博物館等での企画展の際に、嶺南から会場施設へバスによる送迎の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 対象公演等                 <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 県立音楽堂におけるオーケストラ、演奏家による公演 (令和2年度 6台運行)</li> <li>(イ) 県立美術館等における企画展 (令和2年度 8台運行)</li> </ul> </li> <li>(2) 対象地域 嶺南地域</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 嶺南地域の住民						[想定される受益者数] 234人 (29年度実績)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・ 市町の広報誌等で参加者募集の広報を実施					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バスを9台運行、利用者234人 (H29)</li> </ul>												

## フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H15 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,426				1,426								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		1,636	1,330	1,426	・利用ニーズによりバス運行回数増便								
2月現計予算額の推移		1,636											
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度は、移動美術館のスクラップのため、減額</li> <li>・29年度は、バス単価増のため、増額</li> <li>・31年度は、バス定員見直しのため、減額</li> </ul>											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	送迎バス利用者数	(432)	(256)	(256)	(256)	(256)	バス定員×0.8×バス運行台数						
活動指標	送迎バス運行台数	(12)	(12)	(14)	(14)	(14)	運行台数14台/年						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
<p>県民一人ひとりの積極的な参加により、多様な文化の発表、活動、交流、観賞を行う「参加型」のフェスティバルを県内各地で開催し、多くの県民に身近にふくいの芸術文化に親しむ機会を提供する。</p>												
[事業内容]												
<p>「ふれあいフェスティバル」の開催                      「福井県総合美術展」および「福井県音楽コンクール」をメインフェスティバルとし、各分野において県域で活動する団体が行う発表、活動、交流等に要する事業費に対し補助                      ①補助対象者 県域で活動する芸術文化活動団                      ②補助対象となる分野                      吹奏楽、オーケストラ、マ칭グバンド・バトントリング、合唱、オペラ、邦楽、太鼓、大正琴、演劇、人形劇、洋舞、日本舞踊、能楽、民謡民舞、吟詠剣詩舞、茶道、華道、生活文化、美術、文芸、民俗芸能                      ③補助率 1/2以内</p>												
[受益者] 芸術文化活動団体および各種分野の発表会、体験教室に参加する県民						[想定される受益者数] 21,390人(30年度実績)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・24団体に助成(H30) ・ふれあいフェスティバルに21,390人参加(H30)												

## ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県内芸術文化活動団体					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	8,100				8,100								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		10,100	9,000	8,100	・補助事業実施団体数の見直し								
2月現計予算額の推移		10,100											
決算額の推移		10,047											
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度は、広報経費758千円を廃止</li> <li>・30年度は、補助事業実施団体数の見直し</li> </ul>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	参加人数（観客者数含む）	(目標) 21,390	(26,000)	(26,000)	(26,000)	(26,000)	ふれあいフェスティバル参加人数26,000人						
活動指標	助成団体数	(目標) 24	(23)	(23)	(23)	(23)	助成23団体/年						
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金）文化活動団体への助成</li> </ul> <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県芸術文化振興基金事業文化活動団体への助成</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、芸術文化活動推進事業（役割分担） <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術団体文化活動活性化事業（一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助</li> <li>・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助</li> </ul>					

## ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
音楽堂や美術館、博物館などの文化施設を利用し、子どもの文化に触れる機会を増やすとともに、一流のアーティストの指導を受ける場を提供し、福井の文化の担												
[事業内容]												
(1) 子どものための音楽鑑賞推進事業 ①出張音楽堂…中学校等に福井ゆかりの音楽家を派遣して行う室内楽コンサート ②ふれあい文化子どもスクール…全ての小学5年生を対象としたプロのオーケストラの鑑賞と美術館企画展等の一流芸術の鑑賞 ③ふるさと子どもコンサート…幼児・小学校低学年の生徒を対象とした、地域の演奏家等による親しみやすいコンサート (2) 若手アーティスト育成事業 ①ヤングアートキャンプ…中・高校生の文化部の生徒を対象として一流の芸術家が指導（美術分野については日本画を含む） (3) 博学連携「スクールミュージアム」 ①キッズミュージアム…美術館・博物館で子どもが創作したり、体験したりしながら学ぶ (4) 未来の音楽人材育成事業 ①一流の講師による講習会の開催等を通して、音楽家を志す学生と指導者とのマッチング等を支援												
[受益者] 幼児、小学生、中学生、高校生						[想定される受益者数] 80,196人 (H30年度実績)						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    子どものための文化芸術促進事業 (実績)  ・公立文化施設等で伝統芸能、室内楽、合唱等を鑑賞する「芸術鑑賞教室」 ・子どもの日頃の文化活動の成果を発表する「子ども文化祭」等					市町との連携状況		・出張音楽堂、ふれあい文化子どもスクール実施の際には、市町教育委員会が各学校と日程調整等の実務を担当 ・ふるさと子どもコンサートは、市町と共催で実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・80,196人の子どもが一流の芸術・文化を体験 (H29)												

## ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	49,821				49,821								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		49,436	50,271	49,821									
2月現計予算額の推移		49,436											
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度は、出張音楽堂開催事業の実施回数増</li> <li>・29年度より、ヤングアートキャンプの実施回数減</li> <li>・30年度より、ふくい天心美術塾、出張音楽堂の実施回数減</li> </ul>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一流の芸術・文化を体験する子どもの数 (目標)	(80,000)	(81,000)	(81,000)	(81,000)	(81,000)	一流の芸術・文化を体験する子どもの数81,000人/年						
	実績	80,196											
活動指標	出張音楽堂開催回数 (目標)	(31)	(31)	(31)	(31)	(31)	3年間ですべての中学校で開催						
	実績	31											
他県の状況						関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 「かるた王国福井」発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
トップレベルの選手を多数輩出している本県を「かるた王国福井」として全国に発信する。												
[事業内容]												
(1) 「競技かるた全国女流選手権大会」(全日本かるた協会主催)への後援 ・開催日:5月24日(日) 会場:あわら市「あわら清風荘」 ・知事賞等授与、優勝・準優勝者に記念品授与 (2) 「2020インターナショナル小倉百人一首かるたフェスティバル競技かるた」への共催 ・開催日:5月24日(日)~26日(火) 会場:あわら市「あわら清風荘」ほか ・海外招待選手を交えた試合、知事賞等授与 ・試合の様子や海外招待選手インタビューを動画配信 ・「かるた王国福井」PRパネル展開催、本県特産品の物販 ・試合終了後のエクスカーション実施(永平寺座禅体験、越前和紙漉き体験) ・県内トップ選手の模擬試合、海外招待選手との交流試合の県共催実施(5月25日 会場:永平寺町「四季の森文化館」) 本県強豪選手 川崎元名人、三好八段の模擬試合 海外招待選手と福井県渚会との交流試合 他												
[受益者] 入場者、大会参加者、観客						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・競技かるた大会の開催をあわら市も支援				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 「かるた王国福井」発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	-															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	1,149				1,149											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移				1,149												
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	大会参加者 (目標) 実績	(160)	-	(330)			全国競技かるた女流選手権大会 330人									
活動指標	大会開催数 (目標) 実績	(1)	-	(2)			大会開催数：2回									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								



## 芸術文化を感じる街ふくい創出事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
<p>若者グループの文化活動を支援するほか、まちかどミニコンサートを実施することより、普段の生活の中で文化を感じられる環境づくりを推進する。また、本格的なオーケストラコンサートを鑑賞する機会の少ない嶺南地域においてプロオーケストラによる公演や美術作品の展示を実施し、芸術文化の鑑賞機会を提供する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 若者グループの活動を活発化させる若手プロダクションの立上げ支援                  (2) 駅などのオープンスペースにおいて、県内ゆかりのアーティストによるまちかどミニコンサートの開催（各市町2回／年、無料）                  会場：各市町の駅やショッピングセンター等                  曲目：クラシック名曲やポップスなどの人気曲                  音楽の祭日（6月21日：夏至の日）に、ハピテラスにおいてミニコンサートの実施                  (3) 嶺南の文化施設においてオーケストラコンサートの開催および美術作品の展示（2回／年、有料）                  会場：令和2年度…敦賀市、若狭町                  令和3年度…小浜市、高浜町                  令和4年度…美浜町、おおい町                  コンサートにあわせ、優れた美術作品をホワイエ等に展示</p>												
[受益者] 嶺南地域および嶺北周縁地域の県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・実施地域の市町の共催、広報紙での広告				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 芸術文化を感じる街ふくい創出事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			1 年
補助率	-														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	43,935			(諸) 10,000	33,935	地域の文化・芸術活動助成事業助成金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)			
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移				43,935											
2月現計予算額の推移															
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	若者グループ登録数 (団体)	(目標)		(4)	(8)	(16)	プロダクションへの若者グループ登録数								
活動指標	コンサート実施数(回)	(目標)		(32)			まちなかコンサート：30回/年 オーケストラコンサート：2回/年								
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

## まちかど幸福ピアノ設置事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治
事業主体	県					事務区分 ■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度 R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営				□ 補助金			□ その他			
補助率	—										
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等						
[事業目的]											
<p>学校等で使われなくなったピアノを、えちぜん鉄道福井駅待合室に、誰でも、自由に、いつでも弾くことができる「まちかど幸福ピアノ」として設置し、演奏者も聴く人も駅に降り立った瞬間から文化の香りを実感できるような空間を創出する。</p>											
[事業内容]											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノの維持管理</li> <li style="padding-left: 20px;">調律（夏、冬）</li> <li style="padding-left: 20px;">外装クリーニング</li> </ul>											
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 722,200人（H30年度実績）					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況			—		
[事業の評価]											
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点					

## まちかど幸福ピアノ設置事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	-															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	506				506											
[予算額の推移等]													(単位：千円)			
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移				506												
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	ピアノの利用日数 (目標) 実績			(365)	(365)		1日1回以上利用されることを目標									
活動指標	ピアノの調律回数 (目標) 実績			(2)			夏と冬にピアノの調律を実施									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

## まちかどヤング・アート・カレッジ開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R3 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
<p>学生が制作する作品を商店街の営業店舗、空き店舗、空き家などに展示したり、店舗そのものを装飾デザインしたりすることにより、街にアートがあふれる空間を創出する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 芸術系学部の学生による作品プランニング (R2) ※福井工大工学部・デザイン学科、仁愛女子短期大学・デザイン学科、近県芸術大学の学生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アート作品を展示可能な営業店舗の募集・選定 (10店舗以上または店舗・空き家を1軒丸ごと貸切りギャラリー化)</li> <li>・学生による営業店舗の内覧</li> <li>・店舗の要望やイメージにあう作品のプランニング (指導教官、外部講師による指導)</li> <li style="padding-left: 20px;">(作品展示場所) 田原町商店街等の店舗 (想定)</li> </ul> <p>(2) 学生による作品制作・設置・公開 (R3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生による作品制作・設置 (指導教官、外部講師による指導)</li> <li>・店舗と作品の撮影</li> <li>・アート作品を巡る散策マップの作成・配布</li> </ul>												
[受益者] 県内外の観光客および店舗等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			—			
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## まちかどヤング・アート・カレッジ開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営									経過年数		
補助率	-									1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	320				320							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				320								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	作品のプランニング数 (目標) 実績			(10)			1店舗あたり1プランを作成					
活動指標	展示店舗選定数 (目標) 実績			(10)			年間10件以上の店舗をギャラリー化					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 「こみっくまつり」開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
<p>同人誌の販売やコスプレを通して福井の若者文化を県外にPRしている団体を支援し規模拡大することにより、北陸・近畿圏との交流人口の拡大と、若者文化による街のにぎわい創出につなげる。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 同人誌即売会を嚮陽会館において実施 (R2~R3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入場者 500人 (県内: 県外=7:3) (10代後半~30代前半)</li> <li>・出展ブース 100ブース (最大100団体参加)</li> <li>・内 容 同人誌即売会、コスプレ撮影会 ※ 近県からも販売団体・コスプレ団体が参加</li> </ul> <p>(2) 北陸三県の同人誌販売団体が個別に実施している販売会をサンドーム福井で合同開催 (R4~R5)</p>												
[受益者] 北陸・近畿圏の観光客						[想定される受益者数] 約10,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		-				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 「こみっくまつり」開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	実行委員会					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	524				524							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				524								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	入場者数 (目標) 実績			(1,000)	(1,700)	(6,000)	年間入場者数 (年2回開催)					
活動指標	開催回数 (目標) 実績			(2)	(2)	(2)	イベント開催数/年					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				



## 日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ 福井県観光新戦略 ]					
[事業目的]												
全国の中世都市遺跡研究の拠点、遺跡観光のゲートウェイとなる博物館の整備などを推め、遺跡全体のレベルアップを図る。												
[事業内容]												
一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「展示・ガイダンス棟」の建築・展示工事等（令和元～3年度）</li> <li>・建設予定地周辺の土木工事（平成30～令和3年度）</li> <li>・駐車場用地取得（令和2～）</li> <li>・「調査・研究、収蔵棟」改修（令和2～3年度）</li> </ul>												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 722,200人（平成30年度実績）						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設予定地周辺の土木工事について、福井市から負担金を受け入れ</li> <li>・博物館の運営体制を含めた遺跡の観光活用事業等について、福井市との役割分担を見直すため、協議を実施</li> </ul>					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「展示・ガイダンス棟」建築実施設計および展示実施設計（その②）を実施（H30）</li> <li>・建設予定地周辺の土木工事を実施（H30）</li> <li>・各分野での研究の第一人者等を集めたワーキングを開催（H30）</li> </ul>												

## 日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,333,753	115,379	1,165,000		53,374	国庫：歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助 起債：地域活性化推進債							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		195,654	152,922	1,333,753									
2月現計予算額の推移		189,547											
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度は、「展示・ガイダンス棟」の展示基本設計を実施</li> <li>・29年度は、「展示・ガイダンス棟」の建築基本設計、展示実施設計（その①）および博物館周辺を含む全体設計を実施</li> <li>・30年度は、「展示・ガイダンス棟」の建築実施設計、展示実施設計（その②）および建設予定地周辺の土木工事を実施</li> </ul> <p>※令和元年度当初：57,482千円、6月補正：95,440千円</p>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標) 実績	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人						
活動指標	指導実施日数 (目標) 実績	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	専門家からの指導：15回以上/年						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 (役割分担)  ・一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 遺跡内アクセス環境の向上や案内・サービスの充実を図る取り組みを実施					

## 大河ドラマ「麒麟がくる」情報発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ 福井県観光新戦略 ]					
[事業目的]												
2020年NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送に合わせ、明智光秀と本県の関係を発信し、観光誘客につなげる。												
[事業内容]												
(1) NHK大河ドラマ「麒麟がくる」パネル展(仮称)の開催 期間: 2020年4月25日(土)~9月30日(水) (23週間) 会場: 一乗谷朝倉氏遺跡資料館 エントランスロビー 内容: NHKの巡回展を誘致し、ドラマを紹介するパネル、衣装、小道具等を展示 (2) ドラマ制作関係者によるトークショーの開催 時期: 2020年6~7月ごろ開催 会場: JR福井駅周辺 内容: 明智光秀と福井との関係に関する講演会を開催 (3) 着地型ツアー造成 期間: 2020年4~12月 全6回実施 内容: 県内明智光秀ゆかりの地をめぐるバスツアーを実施 (4) 市町による明智光秀のゆかりを生かした魅力発信 ・ゆかりの地パンフレットおよびのぼりの作成・設置												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 722,200人(平成30年度実績)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			—			
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 大河ドラマ「麒麟がくる」情報発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	11,553	5,776			5,777	国庫 地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				11,553									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内外の観光客数 (目標) 実績			(722,200)			前年度観光客数を超えることを目指す						
活動指標	パネル展の開催 (目標) 実績			(1)			パネル展開催数						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	負担金							<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率	-							<input checked="" type="checkbox"/> その他				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
<p>北陸新幹線福井延伸や東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、日本で唯一戦国城下町の遺構が手つかずのまま残る「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡」を積極的に活用し、国内外への発信の強化、案内サービスの一層の充実を図ることで、遺跡への誘客を促進する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 山城の観光活用 ・山城散策マップ作成</p> <p>(2) 山城を含めた遺跡内アクセス環境の向上 ・山城登山道アクセス環境の整備 ・遺跡内無料周遊バス「朝倉ゆめまる号」の運行</p> <p>(3) 案内・サービスの充実 ・来訪者のスマートフォンやタブレット端末などを使った案内 ・一乗谷にゆかりのある体験プログラム ・VR導入に向けた基本計画策定</p> <p>(4) 戦国城下町生活再現の実施</p> <p>(5) 協議会運営</p>												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 722,200人(平成30年度実績)						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・県と福井市が一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会の構成委員となっており、協働して実施。				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・22人のボランティア登録を維持し、休日に2~3人の遺跡案内ボランティアを配置 (H30) ・一乗谷朝倉氏遺跡の来訪者722,200人 (H30)												

# 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	負担金											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	7,000				7,000							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		7,000	7,000	7,000								
2月現計予算額の推移		7,000										
決算額の推移		7,000										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標) 実績	(1,000,000) 722,200	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人					
活動指標	案内ボランティア活動人数 (目標) 実績	(20) 22	(20)	(20)	(20)	(20)	案内ボランティア登録20人					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 日本遺産活性化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	協議会											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 03 まちがイキイキ ] 政策 [ 01 北陸新幹線の最大活用を開業後も責任を持って構想し実行 ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
福井市や勝山市の日本遺産のストーリーを構成する文化財や各地域の魅力に関する普及啓発等を実施し、日本遺産をテーマとした観光誘客を推進します。												
[事業内容]												
・ 福井・勝山日本遺産活用推進協議会による普及啓発および情報発信 [3, 272千円] 文化庁の補助金（日本遺産活性化推進事業等）を活用した、日本遺産の普及啓発等の事業 (1) 日本遺産解説用案内看板・道標の設置 (2) ホームページの保守 (3) 県外ファン獲得のための講演会 (協議会構成) 県、福井市、勝山市、一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会、平泉寺まちづくり委員会 など14団体												
[受益者] 国内外からの観光客						[想定される受益者数] 10,000人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・ 福井市・勝山市と協議を行い、協議会において令和元年度から事業を行っている。					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 日本遺産活性化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	協議会											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,272				3,272							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				3,272								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの日本遺産活用促進事業 (役割分担)  ・本事業は、新規で認定された「400年の歴史の扉を開ける旅～石から読み解く中世・近世のまちづくり 越前・福井～」を対象				



## 一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S42 年度 経過年数 53 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営											
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 03 まちがイキイキ ] 政策 [ 01 北陸新幹線の最大活用を開業後も責任を持って構想し実行 ]					関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]				
[事業目的]												
全国的にもまれな規模と内容をもつ戦国城下町である一乗谷朝倉氏遺跡について、「朝倉氏遺跡研究協議会」の指導のもと、その価値を高めるために発掘調査および環境整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。												
[事業内容]												
「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。												
○発掘調査事業（15,608千円）・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。												
○復原整備事業（25,531千円）・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。												
○重要文化財保存修理事業（5,931千円）・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。												
[受益者] 一般県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。			
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規公有地トレンチ調査</li> <li>・西山光照寺跡整備工事</li> <li>・劣化対応調査</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期計画に基づき、事業実施</li> </ul>						

# 一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S42 年度 経過年数 53 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	47,070	23,515	10,000		23,557	国庫：国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金23,516千円 起債：公共事業等債							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		47,963	46,753	47,070	・短期計画に基づき、事業実施								
2月現計予算額の推移		43,175											
決算額の推移		42,829											
前年度までの 主な増減理由		・研究協議会にて策定された短期計画に基づき実施											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標) 実績	(1,000,000) 722,200	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す						
活動指標	発掘・復原面積 (目標) 実績	(1,620) 1,690	(580)	(351)			研究協議会にて策定された短期計画に基づく						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

# 一乗谷朝倉氏遺跡再生計画策定事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 03 まちがイキイキ ] 政策 [ 01 北陸新幹線の最大活用を開業後も責任を持って構想し実行 ]				関連する県の計画等	[ 福井県観光新戦略 ]						
[事業目的]												
特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡を今後も永続的に保存・公開するため、既整備地の再整備に向けた計画の策定を行う。												
[事業内容]												
一乗谷朝倉氏遺跡再生計画の策定 ・計画策定委員会の開催 ・再生計画の策定												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 722,200人 (平成30年度実績)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・特別史跡指定範囲のうち、重複している特別名勝指定範囲については、福井市が「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」を策定中 (~R1) ・再整備の実施主体については、今後福井市との協議を実施					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

# 一乗谷朝倉氏遺跡再生計画策定事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,576	1,788			1,788	国庫：歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			373	3,576									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標) 実績			(1,000,000)			遺跡来訪者数100万人						
活動指標	再生計画の策定 (目標) 実績			(1)			策定数：1件						
他県の状況						関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 (役割分担)  ・遺跡内アクセス環境の向上や案内・サービスの充実を図る取り組みを実施						

## 歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S59 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
資料収集、調査研究の成果をもとに展示、公開することで、福井県の歴史、民俗、文化を県民および県内外からの来館者へわかりやすく伝え、歴史文化への関心を高める。												
[事業内容]												
<p>(1) 企画展開催事業 夏季特別展「信長・秀吉・家康と越前(仮)」 令和2年7月18日(土)～8月31日(月)                      織田信長・豊臣秀吉・徳川家康との関わりを通して、戦国時代の越前の位置づけを紹介                      秋季特別展「行幸啓と福井(仮)」 令和2年10月24日(土)～11月29日(日)                      福井県と近代天皇の関わりについて、明治から平成の行幸などの資料をもとに紹介                      フレキシブル展示                      常設展示の定期的な入れ替えを実施</p> <p>(2) 企画展準備事業 令和3年度以降の企画展開催のための調査、資料借用のための交渉を実施</p>												
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 13,920人(30年度実績)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・「福井震災70年」入館者5,562人(H30) ・「幕末維新の激動と福井」入館者8,358人(H30)												

## 歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S59 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	17,232			5,770	11,462	観覧料2,970千円、図録販賦料2,800千円						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		42,938	14,319	17,232	・会計年度任用職員経費の減（政策推進Gで要求）							
2月現計予算額の推移		42,938										
決算額の推移		42,681										
前年度までの 主な増減理由	・30年度は、幕末明治福井150年博メイン会場の展示として実施											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	企画展観覧者数	(目標) 13,920	(8,500)	(8,500)	(8,500)	(8,500)	夏季特別展「「主婦」の近代(仮)」 4,000人 秋季特別展「真宗道場と鎮守さま—福井集落の信仰と造形—(仮)」 4,500人					
活動指標	企画展開催件数	(目標) 2	(2)	(2)	(2)	(2)	企画展2回開催					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 歴史博物館資料収集事業、歴史博物館調査研究事業 (役割分担) ・歴史博物館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開 ・歴史博物館調査研究事業 調査研究事業での成果を企画展等で公開					

## 若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S57 年度 経過年数 39 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
調査研究の成果をもとに若狭地方の歴史・民俗・文化をわかりやすく公開・紹介することで、県内外からの来館者や地域の方々の歴史文化への関心を高める。												
[事業内容]												
<p>(1) 企画展開催事業 「金色の煌めき～若狭の文化財にみる金の造形～」 10月24日(土)～11月23日(月・祝) 若狭の文化財を通して金の用途や加工技術を紹介し、日本の金文化や美意識を探る</p> <p>(2) 若狭のみほとけフレキシブル 仏像公開に特化した展示室において、継続して定期的に仏像の展示替えを実施</p> <p>(3) 速報展示 最新の調査・研究の成果を速報として展示 令和2年度は大音家文書の調査成果を紹介</p>												
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 2,278人(30年度実績)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・うきたつ人々～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～ 入館者2,278人(H30)												

## 若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S57 年度 経過年数 39 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	13,684			1,598	12,086	観覧料998千円、図録販賦料600千円							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		12,386	17,871	13,684	・会計年度任用職員経費の減（政策推進Gで要求）								
2月現計予算額の推移		12,386											
決算額の推移		8,875											
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・27年度は、若狭歴史博物館開館1周年記念特別展を開催</li> <li>・31年度は、リニューアル5周年記念特別展を開催</li> </ul>											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	企画展観覧者数	(目標) (3,500) 実績 2,278	(5,000)	(3,000)	(3,000)	(3,000)	「金色の煌めき～若狭の文化財にみる金の造形～」 3,000人						
活動指標	企画展開催件数	(目標) (1) 実績 1	(1)	(1)	(1)	(1)	企画展1回開催						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					



## 朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
朝倉氏遺跡資料館の情報を広く紹介する「ガイドブック」の発行や、豊富な出土資料に関する情報の公開とその価値の積極的なアピールにより、朝倉氏遺跡資料館への誘客を促進する。												
[事業内容]												
<p>(1) 案内・サービスの充実 資料館に「展示解説ボランティア」を配置 土・日・祝日、ゴールデンウィークやお盆の期間（年間120日／人）</p> <p>(2) 資料館の魅力を広くアピール・誘客促進のためのガイドブックの発行 資料館が開催する企画展や逸品展、体験講座などの情報を県内外に広くアピールするガイドブックの発行（年1万5千部発行し、県外の主要なサービスエリア、県内主要な宿泊施設や道の駅等に設置）</p>												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 722,200人（平成30年度実績）						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・ボランティア研修を21回開催（H30）												

## 朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	938					938							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		1,164	1,042	938	ガイドブックの発行を2万部から1万5千部に削減								
2月現計予算額の推移		1,164											
決算額の推移		1,087											
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・27年度は、遺跡観光情報をコーディネートして提供するコンシェルジュの日当を5,500円（H26）から6,000円（H27）に増額（コンシェルジュ設置日数120日×500円＝60,000円増額）</li> <li>・28年度は、コンシェルジュの廃止により減額。</li> <li>・29年度は、チラシ（展示解説ボランティア募集）作成を削減したため減額</li> <li>・30年度は、ガイドブックの発行を2回から1回にしたため減額</li> </ul>											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数	(目標) 実績	(1,000,000) 803,100	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人					
活動指標	ボランティア研修開催数	(目標) 実績	(20) 21	(20)	(20)	(20)	(20)	ボランティア研修20回/年					
他県の状況						関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

### 朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S61 年度 経過年数 35 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
一乗谷朝倉氏遺跡の調査研究成果をもとに朝倉氏に関する歴史資料などを公開展示することで、県内外からの来館者の一乗谷朝倉氏遺跡への関心を高める。												
[事業内容]												
(1) 特別公開展（年4回）の開催												
①「文化財をまもる・しらべる」 4月～ 7月												
②「重要文化財は語る 城下町のくらし」 7月～11月												
③「本能寺の変と将棋」 11月～12月												
④「重要文化財は語る 城下町をまもる」 12月～ 3月												
(2) 公開講座、遺跡見学会等												
体験および公開講座5回開催 展示説明会5回開催 遺跡見学会開催（5月） 山城見学会・庭園見学会開催（10月）												
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 33,158人（30年度実績）						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>年間532点の新出資料を展示（H30）</li> <li>特別公開展4回開催、観覧者33,158人（H30）</li> </ul>												

## 朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S61 年度 経過年数 35 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,678					2,678							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		3,012	3,474	2,678	・会計年度任用職員経費の減（政策推進Gで要求）								
2月現計予算額の推移		3,012											
決算額の推移		2,870											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	特別公開展等観覧者数 (目標) 実績	(32,736) 33,158	(30,576)	(35,524)	(35,524)	(35,524)	過去の特別公開展等1日平均観覧者数（実績）×本年度の特別公開展等開催日数						
活動指標	未公開資料の公開件数 (目標) 実績	(500) 532	(500)				未公開資料の公開500点/年						
他県の状況							関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡調査研究事業 (役割分担)  ・一乗谷朝倉氏遺跡資料館調査研究事業 調査研究事業での成果を企画展等で公開				

### 県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	S52 年度 経過年数 43 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、実行委員会											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]												
国内外の優れた美術品や県内の美術作品を公開・紹介することで、県民が一流の名品を鑑賞する機会を拡大する。												
[事業内容]												
(1) 企画展開催事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「印象派への道～ कोरोからモネへ～ (仮)」 4月11日(土)～2月24日(日) コロアのロマン主義からモネの印象派へと至る近代絵画の名品を展示</li> <li>② 「犬追物図屏風と館蔵江戸絵画名品展 (仮)」 11月27日(金)～12月25日(金) 元年度収集予定の「犬追物図屏風」を初公開し、あわせて所蔵する江戸絵画の名品を展示</li> <li>③ 「アニメスタジオエイケン50年の歩み-鉄人28号、サザエさん、のらくろから、ガラスの仮面、ぼのぼのまで (仮)」 10月16日(金)～11月15日(日) エイケンのアニメ50年の歴史を紹介するジオラマやパネル・セル画などの貴重な品々を展示</li> </ul> (2) 嶺南企画展開催事業 「初公開！福井県立美術館ベスト・コレクション展」 42年間のコレクションから選りすぐった名品を嶺南で初公開し、嶺南振興のシンボルとしてアピール												
(3) 美術館魅力アップ事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 駐車場不足解消のため、繁忙日に歴史博物館の駐車場を利用したシャトルバスを運行</li> <li>② 来館者へのサービス向上のため、ミュージアムショップを整備</li> </ul> (4) 企画展準備事業 令和3年度以降の企画展開催のための調査・資料借用交渉を実施												
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 79,354人 (H30度実績)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・スーパークローン文化財展 入館者31,782人 (H31) ・手塚雄二展 (プレ展・本展) 入館者15,108人 (H31)												

## 県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	S52 年度 経過年数 43 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、実行委員会												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	74,743			45,894	28,849	観覧料35,008千円、図録販賦料10,886千円							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移	64,880	62,291	74,743	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員経費の減（政策推進Gで要求）</li> <li>・嶺南で企画展を開催</li> <li>・美術館と歴史博物館の間でシャトルバス運行</li> <li>・ミュージアムショップの整備</li> </ul>									
2月現計予算額の推移	59,047												
決算額の推移	58,841												
前年度までの 主な増減理由	・29年度は、開館40周年記念展として実施												
[成果指標等の推移]													
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	企画展観覧者数 (目標) 実績	(101,810) 79,354	(68,000)	(43,250)	(43,250)	(43,250)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印象派への道展 24,000人</li> <li>・エイケン50年の歩み 11,000人</li> <li>・福井県立美術館ベストコレクション展 4,750人</li> <li>・犬追物図屏風と館蔵江戸絵画名品展 3,500人</li> </ul>						
活動指標	企画展開催件数 (目標) 実績	(3) 3	(2) 2	(4)	(4)	(4)	企画展3回、嶺南企画展1回を開催						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 美術館資料収集事業 (役割分担)  ・美術館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開					